

(別紙5)

整理番号 2021P-792  
補助事業名 2021年度 緊急的な対応を必要とする事業  
(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策)補助事業  
補助事業者名 社会福祉法人いきいき福祉会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

法人の全事業所(認知症高齢者グループホーム、デイサービス、ケアプランセンター、ヘルパーステーション)に公益財団法人JKA様の整備事業による補助金で、サーモカメラ、CO2モニター、サーキュレーターを設置することができた。日常的に迅速な体温測定、二酸化炭素濃度チェック、換気の徹底につながり、安心・安全かつ快適な暮らしを継続することができ、新型コロナウイルス感染予防対策のいっそうの強化を図る。

(2) 実施内容

法人全事業所(5事業所)にサーモカメラ5台、CO2モニター6台、サーキュレーター6台を設置。感染予防・拡大防止をいっそう強化することができました。

(<https://ikiiki-fukushi.jp/news/20220210.html>)

サーモカメラを認知症高齢者グループホーム、デイサービス、ケアプラン・ヘルパー事業所の入り口に設置しました。入居者・利用者、利用者家族をはじめ職員が非接触型AI顔認証付サーマルカメラを使用することで、瞬時に体温測定が可能になり、検温時の手間が劇的に改善されました。ウイルスを持ち込まない、拡大させない感染対策により、安心・安全のサービス提供ができています。



グループホームの検温の様子



検温の様子



導入したサーモカメラ

(別紙5)

CO2モニター（二酸化炭素濃度測定器）をグループホームの食堂・リビングルーム、デイサービスのデイルーム、ケアプラン・ヘルパー事業所内に設置しました。広い室内の二酸化炭素濃度をチェック、温度、湿度も表示され、アラーム音で知らせるので適切な換気ができるようになりました。入居者・利用者、利用者家族をはじめ職員の感染拡大防止や職場内クラスター等の防止に役立っています。



グループホーム2Fに設置



グループホーム1Fに設置



導入したCO2モニター

サーキュレーターをCO2モニターと同様にグループホームの食堂・リビングルーム、デイサービスのデイルーム、ケアプラン・ヘルパー事業所内に設置しました。広角で上下左右の首振り機能、適用床面積24畳に対応できるので、広い室内の空気の循環や換気が確実にでき、感染予防に役立っています。



グループホーム2Fに設置



デイサービスの  
デイルームに設置



導入したサーキュレーター

## 2 予想される事業実施効果

認知症高齢者が利用する施設や通所介護サービスをはじめ訪問介護事業所・居宅介護事業所内の感染リスクを引き下げ、感染予防対策の徹底を図り、環境整備を充実させることができました。今後も、利用者・利用者家族と職員の感染防御策を徹底し、安心・安全かつ快適な日常生活を継続できるよう、さらに感染予防対策を強化していきます。

(別紙5)

3 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人いきいき福祉会

(シャカイフクシホウジンイキイキフクシカイ)

住 所： 〒192-0082

東京都八王子市東町2-3

代 表 者： 理事長 二木 多美子 (リジチヨウ フタツギ タミコ)

担 当 部 署： 法人本部 (ホウジンホンブ)

担 当 者 名： 事務局長 杉田 哲也 (ジムキョクチヨウ スギタ テツヤ)

電 話 番 号： 042-639-7629

F A X： 042-639-7633

E-m a i l： [soumu@ikiiki-fukushi.jp](mailto:soumu@ikiiki-fukushi.jp)

U R L： <https://ikiiki-fukushi.jp/>